



スポーツしながら仲間もつくろう!...の巻

今回は『大阪市長居障害者スポーツセンター』へ行って来ました。ここは障害者のためのスポーツ施設としては日本で最初にオープンしたところ。30年を経て、年間の利用者がのべ30万人を越えています。その魅力はどこにあるのでしょうか?

大阪市には舞洲と長居の2ヶ所に障害者スポーツセンターがあります。今回取材したのは長居公園の中の一帯西よりにある『長居障害者スポーツセンター』。

センターに入るとロビーは利用者でいっぱい。この日はリズム体操の教室が開かれるということでまずは体育室へ。こちらで開催される教室は原則として予約は必要ありません。フロアでは障害の程度も年齢も様々な人がリズムに合わせて体を動かしています。次はボウリング室へ。重いボールを持ってない人でもスロープの付いた可動式の台が設置してあり、この上にボールを載せ、少しの力を加えるだけでボウリングを



楽しむことができます。

このセンターのなかでも一番人気だったのがプール。プールサイドには幅の広いスロープがあり車椅子のままでもプールの中へ入ることができます。ベッドを備えた

個室の脱衣場があるのは付き添いの人のことも考えてのことです。ほかにも卓球室や屋外運動場がありますが、すべての障害者に配慮した設備やルールがあり、自分にあった方法でスポーツが楽しめるようになっています。

案内をしていただきながら、センターの小林課長からお話を伺いました。こちらではひとりで来た人でも安心して利用でき、さらに仲間づくりができる場所を目標にしているということです。そのため施設面の充実に加え、利用者とのコミュニケーションを重視しています。またクラブ・サークルの案内掲示板、教室で作成した作品の展示などもそこここに。職員が常にその場に合った方法を考え、実行に移しています。これがオープン以来利用者が増え続けている理由のひとつでしょう。



最後に強調しておられたこと。障害者にとってはこの施設があるからそれでいいということではけっしてないのです。社会全体がバリアフリーになること、それが理想です!

(文・写真/ミズ・プランニング 梅木智子)

使用に際しては障害者手帳の提示が必要となります。

住所 大阪市東住吉区長居公園1番32号
 電話 06-6697-8681 FAX 06-6697-8613
 アクセス 地下鉄御堂筋線「長居」下車 北へ
 JR阪和線「長居」下車 東へ
 市バス「長居駅」下車 北へ
 詳しくは HP(<http://www11.ocn.ne.jp/nagaissc/>)

広告

誰もが安心して暮らせる街づくりの手助けをしよう。

サービス介助士2級講座 NPO法人 日本ケアフィット協会認定校

高齢者や障害者が安心して街に出掛けられる環境づくりが広く求められています。介助を行ううえでの心構えや車いすの操作方法・高齢者疑似体験などの実習を交えて「もてなしの心と介助技術」を持つ人材を育てていきます。



旅のボランティア1日講座

10時~17時 参加費3,000円

障害のある方とコミュニケーションを図ったり、福祉やボランティアについて考えます。トラベルヘルパーとして活動するにあたっての旅行介助を学びましょう。旅のボランティアグループ「めくもり」との共催で実施します。



サービス介助士

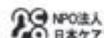
2級検定取得講座は、

自己学習課題+2日間のスクーリング+検定試験

受講料39,900円(税別)

詳しくはお問い合わせ下さい(担当: 藪山まで)

学校法人森谷学園



NPO法人 日本ケアフィットサービス協会認定校

トラジャル旅行ホテル専門学校

〒550-0002 大阪市西区江戸堀2-1-25 サービス介助士センター

お問い合わせ
電話番号

0120-157415
E-mail stjpanf@osaka.trajal.ac.jp

<必要事項>とは...講座名(催物名)・〒住所・名前(ふりがな)・年齢・連絡先(電話番号、あればFAX番号も)を記入する。

☑「手話通訳」準備可能講座)で希望者はその旨を、☑「一時保育」準備可能講座)で希望者は子どもの名前・年齢、アレルギーの有無を記入する。